
卒業文集

葵 景子

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

卒業文集

【Nコード】

N8882A

【作者名】

葵 景子

【あらすじ】

ある学校の、一人一人の卒業文集。

6年3組佐藤優奈

私が6年間の中で一番印象に残っていることは、チロルさんです。5年生の時に、私は、チロルさんと仲良くなりました。

チロルさんというのは、私の家のお手伝いさんの事です。

チロルさん髪は、長くてとてもきれいな黒色をしてました。

いつもチロルさんはチロルチョコを食べていました。

私もときどきもらいました。

チロルさんは、チョコを沢山食べるのに、全然太っていません。

白くて細い、人形みたいなヒトです。

チロルさんは、ある日突然倒れて死んでしまいました。

私は悲しいというより、ただただ、驚きました。

あんなに元気なチロルさんだったのに。

そして、もう一つ驚いた事があります。

チロルさんには心臓が無かったのです。チロルさんの心臓部には、

チロルチョコがぎっしり詰められていたそうです。

私は見ていないのでわかりませんが。

そして、来年からは新しいお手伝いさんのヒトがきます。

そのヒトは、鳩を沢山食べるそうです。

私は、今度はチロルさんみたくならないようになってほしいです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8882a/>

卒業文集

2010年12月10日17時45分発行